

## 令和4年度・第6回 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和5年3月16日(木曜日)
2. 開催場所 弊社事務局
3. 委員出席 委員総数6名、出席委員数5名
  - (1) 出席委員の氏名 小坂康雄、得上成子、中村真弓、山口隆志、栗原さつき
  - (2) 欠席委員の氏名 安藤一宏
  - (3) 放送事業者側出席者名 放送事業者 越野 操

### 4. 議題及び議事の概要、審議内容

はじめに 放送担当より挨拶、審議員委員長より挨拶

- (1) 審議事項 番組について
- (2) 意見交換 番組編成について
- (3) その他事項 今後の放送番組審議会開催日程について

### 5. 審議機関の答申または意見に対してとった措置の内容

#### (1) 審議事項

(放送担当より)

今回の番組は「知ってなっとく身近な防災」です。毎週金曜午前10時から午前10時30分まで放送中です。皆様のご意見をどうぞよろしくお願いいたします。

(番審委員より)

ながら聴き出来ないほど生々しい被災地での経験談は、今後の大災害が起きた時に役立つと感じた。番組の最後に、次回予告を入れてもらい、単発から継続聴取につなげるといいと思う。

(番審委員より)

東日本大震災はつい最近のようで、もう12年が経過し、まだまだ知らないことだらけで驚いた。

(番審委員より)

地震当時の話だけでなく、番組趣旨が何かをもっとはっきりわかる案内が欲しい。思い出話で終わるのが、ゲストの方の想いではないはず。ゲストの意を組んで、何を伝えたいのか、どんな課題がまだあるのか問題定義するなど、もう少し番組構成を考える必要がある。

(番審委員より)

知らないことが多すぎて驚き、衝撃な回でした。

(放送担当より)

貴重なご意見ありがとうございました。

#### (2) 意見交換

(放送担当より)

新番組について、担当者から説明。審議委員の皆様から、ご意見をよろしく願いたします。

(番審委員より)

局全体が防災色をもう少し強くするのはどうか。例えば、生放送内で紹介している防災コーナーを他曜日の他時間に再放送するとか。

(番審委員より)

番組表がどこに配置されているか、設置個所の紹介をすると、こしがやエフエムサポーターが増えていいのではないか。

(番審委員より)

土日のイベントと連動した生放送をやってほしい。平日聞けないリスナーにアプローチできる。

(番審委員より)

新年度の新しいパーソナリティを加入させ、既存メンバーの意識向上につながると思う。

(放送担当より)

大変貴重なご意見ありがとうございました。今後とも感染対策をしつつ、スタジオ運営と放送運営をしていきます。ありがとうございました。

### (3) その他事項・今後の放送番組審議会開催日程について

次回は 令和5年 5月18日(木) 10:00～

次々回は 令和5年 7月20日(木) 10:00～

上記の通りご予約ください。

## 6. 審議機関の答申または意見の概要の公表

公表の方法

- 放送事業者が行う放送
- 当該事項を記載した書面の放送事業者の本社への備置き
- 放送事業者の電子公告(<https://koshigayafm.co.jp/>)で行なう。

公表の内容 上記1.3の人数及び4から6までの事項

公表年月日 令和5年3月31日

## 7. その他参考事項

特に無し

令和4年度	株式会社エフエムこしがや	CFM	第6回番審
-------	--------------	-----	-------